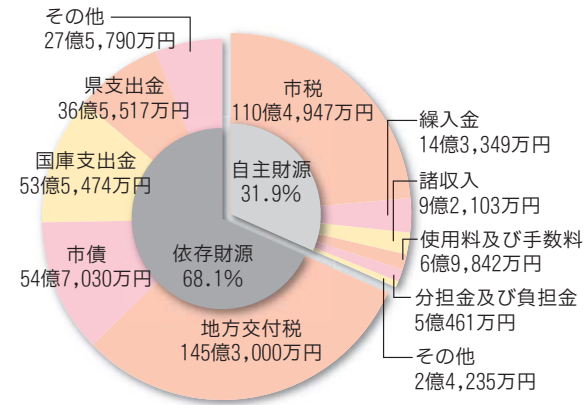


平成29年度一般会計予算

466億1,748万円

歳入



◆歳入予算額内訳 (単位:万円)			
自主財源			
項目	予算額	構成比	増減率
市税	110億4,947	23.7%	1.8%
市民税	44億14	9.4%	3.5%
固定資産税	55億6,186	11.9%	0.1%
軽自動車税	3億1,219	0.7%	6.1%
市たばこ税	6億5,742	1.4%	△2.8%
入湯税	1億1,786	0.3%	△4.0%
繰入金	14億3,349	3.1%	9.5%
諸収入	9億2,103	2.0%	△17.8%
使用料及び手数料	6億9,842	1.5%	△1.4%
分担金及び負担金	5億461	1.1%	△19.0%
寄附金	2億	0.4%	△10.3%
財産収入	4,235	0.1%	△10.5%
小計	148億4,937	31.9%	△0.2%
依存財源			
地方交付税	145億3,000	31.2%	△3.6%
市債	54億7,030	11.7%	△12.6%
国庫支出金	53億5,474	11.5%	2.3%
県支出金	36億5,517	7.8%	△21.5%
地方消費税交付金	16億7,470	3.6%	△6.4%
地方譲与税	8億3,550	1.8%	0.6%
自動車取得税交付金	1億1,300	0.2%	3.2%
地方特例交付金	3,860	0.1%	25.3%
配当割交付金	3,150	0.1%	△30.6%
株式等譲渡所得割交付金	2,500	0.1%	5.5%
交通安全対策特別交付金	1,460	0.0%	0.7%
ゴルフ場利用税交付金	1,400	0.0%	△3.4%
利子割交付金	1,100	0.0%	△29.5%
小計	317億6,811	68.1%	△6.9%
合計	466億1,748	100.0%	△4.9%

◆用語解説

自主財源…市に納められる税金や施設の使用料、住民票の交付手数料など

依存財源…市の財政力に応じて国から交付される地方交付税や国・県補助金、市債など

地方交付税…全ての市町村が一定水準の行政サービスを確認できるように、国税(所得税、酒税など)から配分されるお金

国庫支出金・県支出金…特定の事業の財源の一部として、国・県から支出されるお金

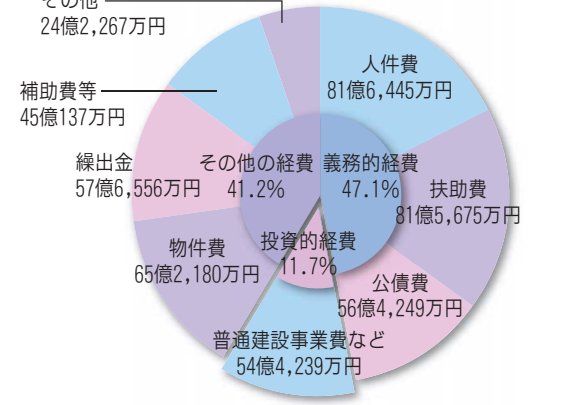
市債…公共施設の整備などのために、長期に借り入れるお金

歳出

◆歳出予算額内訳 (※性質別歳出) (単位:万円)				
義務的経費				
項目	予算額	構成比	増減率	
人件費	81億6,445	17.5%	△1.5%	
扶助費	81億5,675	17.5%	2.2%	
公債費	56億4,249	12.1%	△2.7%	
元金	52億3,397	11.2%	△1.6%	
利子	4億852	0.9%	△15.5%	
小計	219億6,369	47.1%	△0.5%	
投資的経費				
普通建設事業費	54億4,039	11.7%	△5.3%	
災害復旧事業費	200	0.0%	0.0%	
小計	54億4,239	11.7%	△5.3%	
その他の経費				
物件費	65億2,180	14.0%	2.1%	
繰出金	57億6,556	12.4%	0.7%	
補助費等	45億137	9.6%	△23.8%	
維持補修費	9億7,831	2.1%	△2.9%	
投資及び出資貸付金	8億8,313	1.9%	△44.1%	
積立金	5億2,123	1.1%	△1.3%	
予備費	4,000	0.1%	0.0%	
小計	192億1,140	41.2%	△9.3%	
合計	466億1,748	100.0%	△4.9%	

※性質別歳出

歳出の経費を人件費や普通建設事業費、物件費など経済的性質で分類したものが性質別歳出です。このほかに、農林水産業費や教育費など行政目的で分類した目的別歳出があります。



◆用語解説

義務的経費…人件費など、支出することが制度的に義務付けられている経費

投資的経費…道路や学校など、将来に残るものに対する経費

その他の経費…上記二つ以外の経費で、物件費(賃金、委託料、物品の購入、施設の光熱費などの経費)や補助費等(事務組合・各種公益団体に対する負担金・補助金などの経費)など

3月市議会定例会で、平成29年度当初予算が審議・可決されました。本年度の一般会計予算は466億1748万円で、前年度当初予算比で4.9%の減となっています。

国の補正予算に対応し、市の平成28年度の補正予算に前倒して措置した事業と合わせると、本年度の実質的な予算規模は480億6065万円となります。

まちづくりに向けた取り組み

本年度の予算は、「花巻市まちづくり総合計画」第2期中期プランで掲げた「人口減少対策」「市街地の再生」「交流人口の拡大」「防災力の強化」の四つの重点戦略を念頭に、各事業の緊急性、必要性を検討しながら、限られた財源の中で可能な限り事業化を図り編成しました。

産業の活性化と地方創生に向けて

■歳入について

自主財源の柱である市税は前年度比で1.8%の増を見込んでいます。

各種事業の実施に当たっては、国・県補助金などの財源確保に努めていますが、国体が平成28年度で終了したことなどにより、県支出金については前年度比で21.5%の大幅な減となりました。

また、市債は財政上有利な合併特例債や過疎対策事業債(いずれも返済額の70%が地方交付税として国から市に交付)に加えて、新たに辺地対策事業債(返済額の80%が地方交付税として国から市に交付)などを最大限活用。

用。市債全体では誘致企業への地域総合整備資金貸付が平成28年度で終了したことなどにより、前年度比で12.6%の減となりました。

※文中の用語「自主財源」「県支出金」「市債」「地方交付税」については、左ページで説明しています。

■歳出について

中学校校舎改築や道路橋梁整備、災害公営住宅、東和コミュニティセンターなどの施設整備事業、総合花巻病院移転整備支援、宿場町おおはさま400年記念事業、産業団地整備事業など、産業の活性化や地方創生に向けた事業費を計上しています。

※本年度の主要事業については4、5ページでお知らせします

■平成29年度各会計予算の総括表

区 分		29年度 予算額	28年度 予算額	増減額	増減率	29年度末 市債残高 見込み	28年度末 市債残高 見込み	増減額
一 般 会 計		466億1,748	489億9,552	△23億7,804	△4.9	565億1,195	562億7,563	2億3,632
特 別 会 計	国民健康保険	107億6,959	108億4,774	△7,815	△0.7	—	—	—
	後期高齢者医療	19億4,777	18億9,861	4,916	2.6	—	—	—
	介護保険	105億3,792	101億9,319	3億4,473	3.4	—	—	—
	公設地方卸売市場事業	6,750	7,086	△336	△4.7	1億1,880	1億5,082	△3,202
	農業集落排水等污水处理事業	16億184	15億835	9,349	6.2	133億1,526	135億6,117	△2億4,591
	公営企業会計(下水道事業)	52億5,249	52億2,916	2,333	0.4	295億8,731	301億3,674	△5億4,943
合 計		767億9,459	787億4,343	△19億4,884	△2.5	995億3,332	1,001億2,436	△5億9,104

しごと		仕事いっぱい、雇用がいっぱい、 活力に満ちたまち		
政 策		事業名	予算額	内 容
農林業の振興	スマートアグリ推進事業		960万円	農業の生産性向上や経営コスト削減を図るため、農業用ロボット技術やICT機器の導入に向けた環境整備を行います。
	花巻米生産確立支援事業		4,260万円	水稻生産者の生産意欲向上と花巻米の産地確立を図るため、主食用米・加工用米の生産者がケイ酸を含む土壌改良資材を投入する場合に支援を行います。
	森林整備事業		4,073万円	観光地である胡四王山周辺の森林整備などを行うほか、私有林の再造林や作業道の整備などに対し補助を行います。
商業の振興	宿場町おおはさま400年記念事業<<新規>>		2,991万円	大迫地域の現在の街並みが形成されてから400年の節目の年を記念し、日本ワインフェスティバルなどのイベントを開催します。
観光の振興	外国人観光客誘致促進事業		3,376万円	訪日外国人観光客を誘致するため、国内外で開催される旅行博覧会や商談会へ参加するほか、案内所業務やパンフレットを充実させるなど受け入れ態勢を整えます。
農工商観連携の推進	産業団地整備事業<<新規>>		2,219万円	産業の立地を誘導し雇用創出に繋げるため、新たな産業団地の整備に着手します。
	賃貸工場整備事業		2億1,967万円	企業誘致をはじめ市内企業の新事業進出、新商品開発など企業競争力強化と新規雇用の創出のため賃貸工場を整備します。(平成28年度補正予算に計上し、平成29年度において実施)
雇用環境の充実	テレワーク活用事業<<新規>>		200万円	テレワーク(時間や場所の制限を受けずに柔軟に働くことができる勤労形態)の活用に必要な環境整備を支援し、女性の社会進出や少子高齢化による労働力の確保を図ります。



人づくり		郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ 心豊かな市民が育つまち		
政 策		事業名	予算額	内 容
子育て環境の充実	こども発達相談センター改築事業<<新規>>		1億 216万円	乳幼児の発達障がいを早期に見出し、発達を促すため、老朽化した安野地内のこども発達相談センターを改築します。
学校教育の充実	中学校外国語教育推進事業<<新規>>		1,889万円	中学生の語学力向上のため、各中学校に外国人講師を派遣して授業を行うほか、実用英語技能検定の受験料を市が負担します。
	湯口中学校校舎改築事業・大迫中学校校舎改築事業		13億5,487万円	老朽化した湯口・大迫中学校の校舎を改築し、安全で快適な教育環境を整備します。(予算額のうち、6億5,963万円は平成28年度予算に計上し、平成29年度において実施)
	はなまき夢応援奨学金事業<<新規>>		344万円	経済的事情により進学が困難な人に対し、返還免除のある奨学金により経済的支援を行い、進学を後押しします。
生涯学習の推進	東和コミュニティセンター整備事業<<新規>>		867万円	東和地域の生涯学習や地域づくりの拠点として、東和コミュニティセンターを整備します。
スポーツの振興	第5回東アジアU-22ハンドボール選手権開催事業<<新規>>		833万円	希望郷いわて国体のレガシー(遺産)を継承し、国内で初めての開催となる第5回東アジアU-22ハンドボール選手権の開催を支援します。
	田瀬湖ボート場環境整備事業<<新規>>		7,141万円	田瀬湖ボート場の艇庫などを改築し、ボート競技の合宿誘致などを推進します。
芸術文化の振興	文化財保護活用事業		5,739万円	市内の文化財を保護・活用する各種事業を行います。また、市指定文化財建造物「熊谷家」の茅葺き屋根の修理を行います。



平成29年度

主要事業を 紹介します

まちづくり総合計画第2期中期プランに示した主要事業のうち、本年度に実施する主な事業を「しごと」「暮らし」「ひとづくり」「地域づくり」の四つの分野ごとに紹介します。

なお、紹介する事業には、国の補正予算に対応して市の平成28年度補正予算に前倒して措置し、平成29年度予算と一体で事業実施するものを含みます。



暮らし		自然豊かな地域で共に支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまち		
政 策		事業名	予算額	内 容
生活基盤の充実	総合花巻病院移転整備支援事業<<新規>>		4億7,044万円	市民が安心して必要な医療を受けられるよう、地域医療の中核を担う総合花巻病院の移転整備に向けた支援を行います。※予算額のうち2億円は市単独の補助、2億7,044万円は立地適正化計画に基づく国の補助事業を活用した補助です
	公営住宅等建設事業<<新規>>		2億8,328万円	東日本大震災の沿岸被災者の住居を確保するため、花巻地域中心市街地に被災者公営住宅を建設します。
	都市施設機能改善事業		8,433万円	新花巻駅・石鳥谷駅周辺環境の良好な管理運営と駅利用者の利便性向上のため、駅前駐車場の舗装整備などを行います。
	道の駅整備事業<<新規>>		2,863万円	道の駅を核とした地域の連携強化を図り、道路利用者に安全で快適な交通環境を提供するため、太田・笹間地区に道の駅を整備します。
	木造住宅耐震化推進事業		162万円	木造住宅の耐震化を推進するため、耐震補強工事に対する補助限度額を引き上げるとともに、簡易耐震補強工事を行う場合の経費の一部を補助します。
防災危機管理体制の充実	避難対策事業		4,138万円	災害時に備え、ハザードマップの作成・配布や指定緊急避難場所への誘導看板の追加設置などを行います。
	消防団施設等整備事業		8,401万円	災害対応力強化のため、消防屯所や消防車両などを計画的に更新整備します。
日常生活の安全確保	高齢者運転免許返納支援事業<<新規>>		180万円	高齢運転者の交通事故防止のため、65歳以上の運転免許証自主返納者に対しバス・タクシー利用料金の一部を補助します。
健康づくりの推進	母子保健事業		1億 759万円	妊婦や乳幼児の健康診査を行うほか、子育て世代包括支援センターを設置し妊娠期から子育て期までの総合的な相談支援体制を整えます。

地域づくり

すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれる自立したまち



政 策		事業名	予算額	内 容
地域主体のまちづくり	地域おこし促進事業		5,519万円	都市部の人材を「地域おこし協力隊」として採用し、各地域で地域活性化のための支援活動に取り組んでもらいます。
	シティプロモーション推進事業		900万円	花巻市の魅力や資源のブランド化とその情報発信技法について学ぶ市民参加型のワークショップなどを実施します。
	地域再生スモールビジネス創出事業<<新規>>		278万円	県内外の大学生などを対象として、市内企業において1カ月程度の就業体験を行う実践型インターンシップを実施します。